

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：医療人材課  
 担当名：看護・医療人材担当  
 内線：3543 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
S127	看護師等養力強化充実事業費				一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費	
事業期間	昭和63年度～	根拠法令	看護師等養成所の運営に関する指導要領				針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
							分野施策	0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	3-8
1 事業の概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 看護学生実習指導者講習会 4,395千円 (イ) 実習指導者講習会 実習指導者になるために受講が義務づけられている講習会の開催 28～30日間 定員 100人 (ロ) 特定分野実習指導者講習会 病院以外の実習施設における実習指導者への講習会の開催 8日間 定員 35人 ＜特定分野＞・保健師養成所における公衆衛生看護学 ・助産師養成所における助産学 ・看護師養成所における老年看護、小児看護学、母性看護学及び在宅看護論 ・准看護師養成所における老年看護及び母子看護 イ 外国人看護師候補者就労研修支援事業 812千円 外国人看護師候補者の日本語能力の向上と受入施設の負担軽減のための支援を行う。  (2) 事業計画 ア 看護学生実習指導者講習会 継続して開催し、実習指導者を養成することで、実習施設の質的・量的拡充を図るため継続して開催する。 イ 外国人看護師候補者就労研修支援事業 外国人看護師候補者の日本語能力の向上と受入施設の負担軽減のため継続して実施する。  (3) 事業効果 看護基礎教育の充実・強化により、質の高い看護職員の養成と確保が図られる。 【活動指標（アウトプット）】実習指導者講習会の受講者数100人 特定分野実習指導者講習会の受講者数35人 【成果指標（アウトカム）】県内就業看護職員数 R8：79,802人（予定）							
臨地実習施設の実習指導者の養成と資質向上により、看護基礎教育の強化、充実を図る。 また、経済連携協定に基づき入国した外国人看護師候補者の看護師資格取得のための支援を行う。										
ア 看護学生実習指導者講習会 4,395千円										
イ 外国人看護師候補者就労研修支援事業 812千円										
2 事業主体及び負担区分										
【厚生労働省】 医療提供体制推進事業費補助金 ア（県10/10） イ（国10/10）										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×0.5人＝4,750千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
		国庫支出金	繰入金							
決定額	5,207	812	4,395					0	△1,280	
前年額	6,487	2,092	4,395					0		

## 事業内訳書

事業名	看護師等養给力強化充実事業費		
単位事業名	看護学生実習指導者講習会	予算額	4,395千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	4,395	0	
合計	4,395	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	4,395	0	実習指導者講習会事業の業務委託
合計	4,395	0	

単位事業名	外国人看護師候補者就労研修支援事業	予算額	812千円
-------	-------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	812	△1,280	【厚生労働省】 医療提供体制推進事業費補助金 補助率 定額（日本語習得支援事業：候補者一人当たり117千円・ 就労研修支援事業：受入施設一か所当たり461千円）
合計	812	△1,280	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	812	△1,280	外国人看護師候補者を受け入れる医療機関への補助金 日本語習得支援事業補助金 117,000円×3人 就労研修支援事業補助金 461,000円×1施設
合計	812	△1,280	